投資家の皆さまへ

平素より多摩川ホールディングスをご支援いただき、誠にありがとうございます。

現在、米国大統領令による追加関税の影響により、国際的な経済環境は一層不透明さを増 しておりますが、当社は幸いにも、その影響を受けにくい分野に事業の主軸を置いており ます。

もちろん、株式市場において「絶対」はありません。しかし、当社は中長期的な視点から 安定した収益の確保と持続的な成長を重視し、堅実な経営を続けております。

当社の中核事業の一つである多摩川電子は、日本国内の官公庁や社会インフラ向けの製品開発・供給を主軸としており、地政学的な影響を受けにくい国内市場に強みを持っています。加えて、現在はベトナムをはじめとする ASEAN 地域においても事業展開を進めており、今後の成長が期待されます。

また、再生可能エネルギーを担う多摩川エナジーでは、理論的内部収益率(IRR)が非常 に高いプロジェクトへの検討・準備を開始いたしました。

これに伴い、再生可能エネルギーの安定供給と効率的活用を目指し、新たに系統用蓄電池ビジネスへの本格参入に向けた専門チームを立ち上げ、検討を進めております。

エネルギーの需給バランスを最適化し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

当社は今後も、時代の変化を的確に捉え「環境」「エネルギー」「先端技術」といった成長分野へ果敢に挑戦し続けます。次年度以降の当社グループ全体の収益基盤の強化を図るとともに、継続的な企業価値の向上を目指します。

「未来につながる価値」を創造し、皆さまのご期待にお応えできるよう全力を尽くしてまいります。引き続き、変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

株式会社多摩川ホールディングス 代表取締役社長 桝沢 徹